

平成23年度東京都ジュニア柔道体重別選手権大会
(兼、JOCジュニアオリンピックカップ平成23年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会 東京都予選会)要項

- 1 主催 財団法人 東京都柔道連盟
- 2 日時 平成23年7月2日(土) 開場=8時15分 開会式=9時
- 3 会場 東京武道館 足立区綾瀬 3-20-1 TEL 03-5697-2111
- 4 参加資格 (1) 日本国籍を有し、平成23年5月31日までに、東京都に在住・勤務・在学のいずれかにより、(財)東京都柔道連盟を通して、(財)全日本柔道連盟に登録を行っている者。
(2) 平成4(1992)年1月1日以降、平成8(1996)年12月31日以前の出生者
※2011年中に15歳~19歳になる者。但し、男子中学生は除く。
(3) 選手は初段以上の者。但し、女子中学生は除く。
(4) 体重区分
女子 8階級
-44kg -48kg -52kg -57kg -63kg -70kg -78kg +78kg
男子 8階級
-55kg -60kg -66kg -73kg -81kg -90kg -100kg +100kg
- 5 参加人数 (1) 男子
① 23区および、三多摩柔道会は、各2名以内。
警視庁・皇宮警察・学柔連・高体連に所属している者は、地区からは出場できない。
② 警視庁・皇宮警察は、各5名以内。
③ 実柔連は、5名以内。
④ 学柔連は、平成22年度第59回東京学生柔道優勝大会(H22. 5/23)の成績により、上位16校(国士舘大学/東海大学/國學院大学/日本体育大学/東洋大学/中央大学/日本大学/明治大学/拓殖大学/帝京大学/大東文化大学/順天堂大学/駒澤大学/東京農業大学/専修大学/早稲田大学)は14名以内。
但し、1階級は3名以内。
その他の大学は7名以内。但し、1階級は3名以内。
⑤ 高体連は都の国体第1次予選出場者及び、インターハイ都予選の各階級ベスト8以上。-55kg級については高体連からの推薦者8名。
⑥ 前年度の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会出場者は、同階級にエントリーした場合に限り、別枠で出場できる。
(2) 女子
① 警視庁、実柔連、学柔連、高体連に所属していない有段者は、23区及び三多摩柔道会から参加できる。参加人数の制限はないものとする。
② 高校生は、東京都高体連柔道部が推薦した有段者であること。
③ 中学生は、東京都中体連柔道部が推薦し、なおかつ、親の承諾書が提出された選手で、主催者が認めた者に限る。
- 6 試合方法 (1) 国際柔道連盟試合審判規定で行い、試合時間は男女とも4分間とする。
(ゴールデンスコアは2分間)
(2) 優勢勝ちの判定基準は、「有効」または「指導2」以上とし、得点差がない場合は延長戦(ゴールデンスコア)で勝敗を決する。
(3) 試合は、体重別各階級ごとに、トーナメント戦とする。
敗者復活戦は行わない。但し、出場選手決定戦及び補欠決定戦を行う。
- 7 表彰 男子・女子とも各階級の優勝者・準優勝者・3位(2名)の合計64名を表彰する。
- 8 参加申込 (1) 申込締切 平成23年6月13日(月)必着
(2) 申込方法 所定の申込み用紙に必要事項を記入のうえ、参加費を添えて申し込む。
(3) 参加費用 男女共1人 4,000円
(4) 申込先 (財)東京都柔道連盟 〒112-0003 文京区春日 1-16-30 講道館内
TEL 03-3818-4246・5639 FAX 03-3818-5644
- 9 組合せ 男女共、6月17日(金)東京都柔道連盟事務所で行う。関係者以外立入禁止。
- 10 保険 (1) 主催者が、参加者全員に対して傷害保険の加入手続きを行い、その費用を負担する。

尚、万一の事故の発生に備え、参加者各人が別途傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。

- (2) 大会中の不慮の負傷・疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。
- (3) 大会当日、参加者は健康保険証を必ず持参すること。

11 その他 (1) JOCジュニアオリンピックカップ平成23年度全日本ジュニア柔道体重別選手権大会(男女共)への出場者

- ① 男子・女子とも、前年度の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会の各階級優勝者は、今年度の年齢条件を満たしている者に限り、推薦で同階級の全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に出場できる。
- ② 前年度の世界ジュニア選手権大会優勝者が同階級に出場する場合に限り、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に推薦出場できる。但し、年齢等により出場できない場合の補充は行わない。
- ③ 下表の人員が、全日本ジュニア柔道体重別選手権大会に東京都代表選手として出場できる。

女子

階級	-44kg	-48kg	-52kg	-57kg	-63kg	-70kg	-78kg	+78kg	合計
出場枠	3名	3名	3名	4名	3名	3名	3名	3名	25名

男子

階級	-55kg	-60kg	-66kg	-73kg	-81kg	-90kg	-100kg	+100kg	合計
出場枠	4名	4名	4名	5名	5名	4名	5名	4名	35名

- (2) 公式計量は、平成23年7月1日(金)午後6時～7時に全階級行う。
(非公式計量は、午後5時30分～6時)

- ① 女子 講道館新館2階 第四研究室
- ② 男子 講道館新館2階 教室
- (3) 大会を欠場する選手は、必ず医師の診断書または、柔道整復師の証明書を主催者に提出するものとし、理由なしに無届け欠場者は、次年度の出場資格を失うものとする。
- (4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- (5) 参加選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。
- (6) 所属名は、(財)全日本柔道連盟に登録した団体名とする。
- (7) ゼッケンを取付けていない選手は、出場できない。
- (8) ゼッケンの仕様と縫い付け方
 - ① サイズは、横30cm～35cm・縦25cm～30cm
 - ② 布地は白色(晒・太綾)
 - ③ 書体は太いゴシック体又は楷書で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。
 - ④ 苗字(姓)は上側2/3、所属名は下側1/3
 - ⑤ 縫付の位置は、後ろ襟から5cm～10cm下部とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。

<図1>ゼッケンの縫い付け方

<図2>ゼッケンの縫い付け位置

